



## ～ 市民ワークショップを開催しました・速報 ～

ワークショップ「(仮称)中央図書館をつくろう」を、千里文化センター「コラボ」(1/20 [土曜]・参加14人)、庄内コラボセンター「ショコラ」(1/21 [日曜]・参加11人)、岡町図書館(1/27 [土曜]・参加21人)の3会場で開催しました。

小学生から70歳代まで、幅広い年齢層にお集まりいただくとともに、視覚に障害のある方、子育て中の方、お勤めの方、退職後に地域の活動に参加されている方など、さまざまな視点からご意見をお聞かせいただく機会となりました。

### ▼ (仮称)中央図書館での過ごし方や必要な機能は？

自己紹介の後、中央図書館での過ごし方(「私」の視点から)や市民に必要と思う中央図書館の機能(「公」の視点から)、さらに趣味や好きなことと関連した中央図書館の使い方など、いろいろなアイデアを参加者で共有しました。

お  
も  
な  
ご  
意  
見

- ・子どもと声を出して絵本を読んでもらう。 (子育て世代)
- ・仕事帰りに寄り道して、気分転換に過ごせる場所として駅前の図書館を利用したい。 (会社員)
- ・視覚障害者がひとりで安心して来られて、また長い時間を過ごせるよう飲食できる場が必要である。 (視覚障害者)
- ・絵を描いたり、動物がいたり、静かに本を読めたり、友達と話したり、いろいろしたい。 (小学生)
- ・高齢者や障害者が気軽に相談できて、福祉情報や窓口につながる役割を期待している。 (ボランティア)



### ▼ 過ごし方や必要な機能を(仮称)中央図書館に盛り込んでみる



参加者で共有したアイデアをもとに、中央図書館をデザインする作業に取り組みました。

モデル配置図をつかって、どこにどの機能をつなげると効果が高いかなど、音のゾーニングやバリアフリーの観点も考慮しながら検討。さいごにグループごとにまとめたプランを参加者全員で共有して終わりました。

本ワークショップでの意見も参考に、整備計画の策定に取り組みます。

～ 取組みの成果を(仮称)中央図書館に活かしていきます ～

ポスター、ちらし、図書館ホームページ、豊中市教育委員会X(旧ツイッター)等を通して、(仮称)中央図書館の機能や図書館みらいプランの進捗状況等をお知らせしていきます

令和6年(2024年)2月16日

#### 【お問い合わせ先】

教育委員会事務局 読書振興課(岡町図書館内)  
〒561-0884 豊中市岡町北3-4-2 電話:06-6843-4553

豊中市教育委員会公式X  
ファクス:06-6841-3493

